

2021年1月26日(火)

サンクチュアリ(第2ポンド)

নিজমাস 自分 27尾

ツレ 21尾

【ヒットルアー】

・マメしずく BB	薄茶	9尾	ボトム1尾、餌撒き時間帯8尾
・しずく ST	蛍光グリーン・蛍光ピンク	3尾	
・しずく ST	ペレット薄茶	1尾	
・プチモカSR(SS)	F.S01(TRG) 黄・オレンジ	3尾	2回巻き後の止め、フールでヒット
・プチモカSR(SS)	ミドピーノ	1尾	
・モカSR(SS)	オラオラオレンジ	2尾	
・デカミッツ	透明	2尾	
・ファクター 0.6g	かみつけペレット	3尾	
・ベッキー 0.6g	雪ウサギ	2尾	
・マーシャルトーナメント0.9gブラウン(青ラメ入り)		1尾	

<ツレ>

・マメしずく BB 桃	2尾	デジ巻き
・マメしずく BB 薄茶	1尾	デジ巻き
・Pellet Pellet SS サンクオリカラ	10尾	
・トルネード 赤・オレンジ	5尾	
・Xスティック・ルアー からし	3尾	

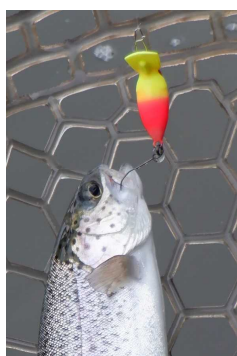
マメしずくBB薄茶



しずくST蛍光グリーン・蛍光ピンク しずくSTペレット薄茶



プチモカSR(SS)F.S01(TRG) プチモカSR(SS)ミドピーノ モカSR(SS)オラオラオレンジ デカミッツ透明



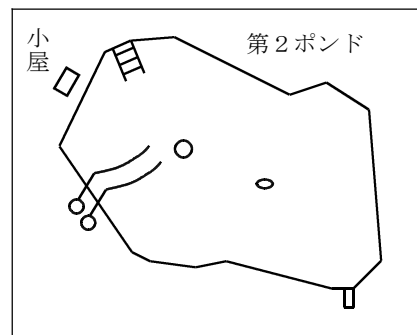
ファクター0.6gかみつけペレット ベッキー0.6g雪ウサギ

マーシャルトーナメント0.9gブラウン(青ラメ入り)



【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000
- 火曜日は餌撒きなし。放流なし。
- 曇り、風は少しあった。弱かった。水は濁っている。
- 客は少ない。風下が良いと聞いたことがあるので、風下に入った。



スタートから午後2時30分 活性が下がっていく時間帯 13尾

- 12時30分スタート。
- 表層にマスが見られない。ライズもない。
- 自作ルアー「しずくST 蛍光グリーン・蛍光ピンク」からスタートした。すぐに当たりがあった。
- 3尾釣ったところで当たりが止まったので、「ペレット薄茶」にした。1尾釣ったが続かない。
- スプーンを試すことにした。前回、釣果があったファクター0.6gかみつけペレットを投げた。2尾釣れた。
- その後、いろいろ試してみるが、釣れない。
- どこにやる気のあるマスがいるのか調べようと、プチモカSR(SS)ミドピーノを試した。
- 1尾釣ったが続かない。今日、購入したプチモカSR(SS)F.S01(TRG)を試した。2回巻いて(リトリーブして)止める(フォール)で連続ヒットとなった。フォールはカウント4までに当たりがあった。
- 当たりが止まった。マメしずくBB薄茶でボトムを試したり、モカSR(SS)オラオラオレンジを試したりした。ヒットパターンがつかめない。

・しずく ST	蛍光グリーン・蛍光ピンク	3尾
・しずく ST	ペレット薄茶	1尾
・ファクター 0.6g	かみつけペレット	2尾
・プチモカSR(SS)	ミドピーノ	1尾

- ・プチモカSR(SS) F.S01(TRG)黄・オレンジ 3尾 2回巻き後の止め、フォールでヒット
- ・マメしずく BB 薄茶 1尾 ボトム
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ 2尾

午後2時30分から午後3時30分 活性が一番低い時間帯 5尾

- いろいろ試すが釣れない。
- 午後3時頃、表層にマスが見られるようになった。
- スプーンを試したり、トップを試したりした。
- ポツリポツリと釣れてくる。
- ・ファクター 0.6g かみつけペレット 1尾
- ・ベッキー 0.6g 雪ウサギ 2尾
- ・デカミッツ 透明 2尾

午後3時30分から午後4時30分(終了)まで 活性が上がる時間帯 9尾

- いろいろ試すが釣れない。
- 午後4時頃、表層でマスが集まっているところが見受けられる。
- スプーンをそこへ投げたい。マーシャルトーナメントで何とか1尾釣るが、…。
- ツレがPellet Pellet SSサンクオリカラで連続で釣っている。それなら、「マメしずく」でも釣れると思い、これを投げることにした。
- まず「マメしずくSS薄茶」を投げた。反応が今ひとつである。当たってこない。もっと速く巻いた方が釣れると感じた。そこで、「マメしずくBB薄茶」を投げた。連続ヒットとなった。
- ヒットパターンを探した。

方法1 表層をステディリトリブ。竿はラインと一直線でよい(立てる必要はない)。「テエロ・テエロ」と唱えながら、速めに巻く。「テエロ」でリールのハンドルを1回転させる。「テエロ・テエロ」で2回転させるスピードで巻く。

方法2 フォールで喰わせる。ルアーを投げ、着水したら、竿を立てたまま、糸ふけを取り、ラインにテンションを掛けながら待つ(ルアーを沈める)。当たりがなければ、ラインを巻き取りながら竿先を下げ、その後、竿先を立ててルアーを水面下まで引き上げる。引き上げたら、ラインにテンションを掛けながら待つ。これを繰り返す。当たりがあったら、竿を立てていることから、巻き合わせをする。なお、ルアーを引き上げる時、水面上まで引き上げる必要はない。水面下まで引き上げると、ルアーが見えてくる。そこまででよい。

- リトリブをしたり、フォールをさせたり、いろいろ試す間にヒットする感じだった。
- ヒットパターンを確実にするために、方法1だけをやったり、方法2だけをやったりした。いずれの場合もマスを釣ることができた。
- まだまだ釣れ続くようであったが、4時30分、納竿のアナウンスがなった。
- ・マーシャルトーナメント0.9gブラウン(青ラメ入り) 1尾
- ・マメしずく BB 薄茶 8尾 表層をステディリトリブ、リフト&フォール

【自作ルアー しずく】

- 餌撒きの時間帯には、「マメしずくBB」でよく釣れることが分かった。
- 前回は餌撒きがあり、「薄茶」でも「桃」でも釣果は変わらなかったが、今回は「薄茶」が良かった。「薄茶」の調子が良かったので、「桃」を試すことを忘れていた。
- ボトムでの釣りでは、前回は「桃」と「薄茶」とでは「桃」の方が良かったが、今回は「薄茶」の方が良かった。ツレのボトムでの釣果は「桃」の方が多いが、「薄茶」の方がよく当たってきたとのこと。このことから、ボ

トム用には「桃」と「薄茶」が必要であることが確実となった。

【振り返り】

- スタート(12時30分)から14時30分までの活性が下がっていく2時間で13尾
14時30分から15時30分までの活性が一番低い1時間で5尾
15時30分から16時30分までの活性が上がっていく1時間で9尾
各時間帯とも概ね10分で1尾釣っていることから、今日は、まずまずの釣果であった。

○それでも、長く釣れない時間帯があった。

- | | | |
|----------------------------------|---|-------------|
| 12:51 しずくSTペレット薄茶 |) | 37分間、釣れていない |
| 13:28 ファクター0.6gかみつけペレット | | |
| 14:26 モカSR(SS)オラオラオレンジ |) | 21分間、釣れていない |
| 14:47 ファクター0.6gかみつけペレット | | |
| 15:13 デカミッツ |) | 36分間、釣れていない |
| 15:49 マーシャルトーナメント0.9gブラウン(青ラメ入り) | | |

釣り上げた時刻はデジカメ写真の記録である。釣り上げるごとに写真を撮った。

- 前回の振り返り(「自作ルアーにこだわらない」「釣れないと感じた時、早く次の一手を打つ」)を意識して釣った。加えて、クランクで釣れなくなったらスプーンを使おうと考えていた。
- 上記の3つの時間帯は、いずれもクランク・プラグからスプーンへ移行するという状況である。活性が更に下がったり、マスの興味が変わったりした時間帯であったのであろう。これに早く対応できず、これまで釣れていたクランク・プラグから離れられず、スプーンへの移行が遅くなったということである。
→ 1~2投での判断するということか。3投以上投げない。

○土日祝日と水曜日は終了30分前に餌が撒かれる。この時間帯は、餌が撒かれなくても、マスが表層に上がってきて、動きが活発になる。この時間帯の釣り方がまだ確立できていなかった。今日はその方法の一つができた。